

【NEWS RELEASE】

2023年9月7日

株式会社KADOKAWA

当社が著作権を有するアニメ作品を 無断アップロードした男性に有罪判決

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下、当社）を含む製作委員会が権利を有するアニメ『STEINS;GATE（シュタインズ・ゲート）』を、無断でアップロードし、著作権法違反の疑いで逮捕、起訴された被告人の男性に対し、本日2023年9月7日、宮城県仙台地方裁判所で開かれた第二回公判において、懲役2年・執行猶予5年および罰金100万円の有罪判決が言い渡されました。（以下、本事案）

本事案をめぐっては、2023年5月17日に宮城県警察本部生活環境課と南三陸警察署が著作権法違反の疑いで逮捕、同年8月2日に開かれた初公判で被告人は起訴内容を認めていました。

被告人は、アニメ『STEINS;GATE』を権利者に無断で編集し、字幕やナレーションを付けたいわゆる「ファストコンテンツ」としてYouTubeにアップロードし、不正に広告収益を得ていました。またアニメ『STEINS;GATE』以外にも、他社が著作権を有する複数のアニメ作品や、著作権者がガイドラインで禁止しているゲームのプレイ動画についても無断で配信していました。いずれも内容や結末（ネタバレ）を含む動画を権利者に無許諾で投稿し、著作権侵害行為の上で多くのアクセスを集め、広告収益を不当に得ていた悪質な事例と言えます。当社は、今回の判決が今後の著作権侵害に対する大きな抑止力になることを期待します。

当社は、映像、出版、ゲームなどを手掛ける総合エンターテインメント企業として、さまざまな著作物に対する著作権侵害行為について、断固たる対応を取り、また著作権保護に対する啓発活動を推進しております。今後も利用者がコンテンツから享受する楽しみを守り、不正な行為を行う者から権利およびクリエイターをはじめとする権利者の経済的利益を保護するとともに、国際的に評価の高い日本のコンテンツを創出する環境や産業としての競争力を維持・強化し、文化の普及と発展に持続的に貢献してまいります。

今後とも、関係者、ユーザーの皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

■参考：本事案に関する一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)のコメント
URL：<https://coda-cj.jp/news/1657/>

■本事案の当社ニュースリリース
[2023.05.18 当社が著作権を有するアニメ作品を無断アップロードした男性の逮捕について](#)

■ 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）について

音楽、映画、アニメ、放送番組、ゲーム、出版などのコンテンツホルダーが一堂に会し、日本コンテンツの海外展開の促進と海賊版対策を目的に設立された団体です。CODA では、海外における日本コンテンツの海賊版問題を喫緊の課題としてとらえ、侵害に対する直接的な対策や間接的な対策、国際連携や広報啓発活動等を主な事業として実施しています。

<https://coda-cj.jp/>

■ 株式会社KADOKAWAについて

出版、映像、ゲーム、Webサービス、教育、ところざわサクラタウンを中心としたIP体験施設の運営など、幅広い事業を展開する総合エンターテインメント企業です。優れたIP（Intellectual Property）を安定的に創出し、さまざまな形で世界に届ける「グローバル・メディアミックス」戦略を、テクノロジーの活用により実践しております。

<https://group.kadokawa.co.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問合せ先】

株式会社KADOKAWA 広報部 E-mail : pr-dept@kadokawa.jp

KADOKAWAグループ ポータルサイト : <https://group.kadokawa.co.jp/>